

# アピカホールから あなたに

# ポナンタゴン

Vol.92

2019.4月-6月

5/1 (水・祝)

第141回 しばざくらコンサート  
「さきらジュニアオーケストラ 弦楽アンサンブルコンサート」



第141回  
しばざくらコンサート

さきらジュニアオーケストラ  
弦楽アンサンブルコンサート

五月一日開催

■寄稿 藤井 允人

第142回  
しばざくらコンサート

タリス・トリオ  
コンサートツアー

六月十五日開催

■寄稿 岡田 琢朗

第26回

アピカ・フレッシュ  
コンサート

四月二十二日開催

新・おんがく談義

■寄稿 宮本 克江

音楽の話・輪・和・Wa  
アピカホールに感謝して

■文化事業一覧表(別紙)

西協市立音楽ホール

Apika  
アピカホール

# さきらジュニアオーケストラ 弦楽アンサンブルコンサート

さきらジュニアオーケストラ・アカデミー校長 藤井允人

来る5月1日、西脇市立音楽ホール「アピカホール」にて「さきらジュニアオーケストラ 弦楽アンサンブルコンサート」が開催されることになりました。公益財団法人西脇市文化・スポーツ振興財団、吉田明生アピカホール館長をはじめ、関係者各位のご尽力に心から感謝いたします。この日第1部では、地元「アピカ・ジュニア・ストリングス」との合同演奏を披露いたします。ご縁あって両団体の指導に携わっている私は、感無量です。「アピカ・ジュニア・ストリングス」は、当初、西脇市立西脇小学校オーケストラ部を卒業した生徒を中心に、アピカホールを拠点として活動を始めました。2009年より年に1度、2011年より2度、短期の弦楽アンサンブル教室を開催、2012年から念願の通年開催となり、正式に「アピカ・ジュニア・ストリングス」が誕生しました。当時から、西小オーケストラ部出身のヴァイオリニスト・西山枝里さんのレッスンを受けており、その後も西脇出身の久保ふみさん、山本英恵さんという優秀なヴァイオリニストが指導者を務めています。アピカホール事務局のみなさんにも温かく見守られ、目を見張る進歩を遂げてきました。一方の「さきら・ジュニアオーケストラ」についてご紹介します。2005年「栗東芸術文化会館さきら」（滋賀県栗東市）に、さきら・ジュニアオーケストラアカデミーが、発足しました。2010年、5年の準備期間を経て発足したのが、さきら・ジュニアオーケストラです。創立以来、毎年秋には、世界的指揮者・秋山和慶氏を迎え定期演奏会を開催して

います。本オーケストラのメンバーは、楽譜の読み方、感じ方を学び、自分の意思を持って演奏できることを目標としてアカデミーに所属し、ヴァイオリンやチェロなど楽器の技術と共に、ソルフェージュや音楽理論も学んでいます。オーケストラの演奏には、指揮者がつきものと思われているでしょう。しかし、全て指揮者が指示を出し、その通りに従って演奏すれば素晴らしい演奏になるというわけではありません。オーケストラのメンバー一人一人が、どんな音楽を作りたいかという意思、イメージを持たなければならないのです。大編成の交響曲には、司令塔である指揮者が不可欠ですが、意思を持った演奏者が集まれば、シンプルな古典の交響曲程度は指揮者なしで演奏できるのではないかと。これが、私の持論です。そんな方針で指導を続けてきて、ようやく昨年「びわ湖アートフェスティバル2018」で、モーツァルト「交響曲第41番」第1楽章を指揮者なしで演奏するに至りました。また、一昨年には、「2017ジャパン×ナントプロジェクト」（ナント市、フランス、主催：文化庁、障害者の文化芸術国際交流事業実行委員会、フランス国立現代芸術センター「リユー・ユニック」、ナント国際会議センター「シテ・デ・コングレ」）に招かれ、2つのコンサートに出演しました。その折も、弦楽合奏のプログラムは指揮者なしで演奏しています。満場のフランスの聴衆は、スタンディング・オベーションで、惜しみない賞賛を送ってくれました。この度のコンサートでは、その時に演奏したバッハ／藤井園子編



『アンナ・マグダレーナ・バッハの音楽帳』、チャイコフスキー『弦楽セレナーデ』などを演奏いたします。

年度も替わり、フランス公演とはメンバーが入れ替わります。さきら・ジュニアオーケストラの十八番ともいえるこれらの作品ですが、メンバー一同、新たな気持ちで楽譜を眺め、練習に取り組んでいます。プログラムはなるべくたくさんの曲をアピカとさきらの子ども達が共演できるように考えました。合同で練習できる時間は当日コンサート前のリハ

ーサルのみです。しかし、私は全く心配していません。なぜなら、手前味噌ではありますが、さきらとアピカ、規模の差はあれ、私は、同じ考え方、目標をもって、指導にあたってからです。彼らは魔法のように、見事なアンサンブルを聴かせてくれるでしょう。私自身、今から楽しみでなりません。是非、多くの皆さまにお運びいただき、若い彼ら独自の純粋な感性の音楽を愉しんでいただきたいと願っています。

第141回 しばざくらコンサート

## さきらジュニアオーケストラ 弦楽アンサンブルコンサート

～共演 アピカ・ジュニア・ストリングス～

5月1日(水・祝) 15時開演(14時30分開場)

入場料 1,000円

### プログラム

- モーツァルト：12の二重奏曲より（5曲）
- アンナ・マグダレーナ・バッハの音楽帳(12曲)
- レスピーギ：リュートのための古風な舞曲とアリア第3組曲
- モーツァルト：ディヴェルティメント二長調K.136
- チャイコフスキー：弦楽セレナーデ



2017年フランス・ナント市での演奏会

会議・セミナー・展示会・パーティ・同窓会 承ります

## 西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group®

〒677-0015 西脇市西脇 991  
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで  
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

6月15日(土) 14時開演(13時30分開場)

第142回しばざくらコンサート

# ターリス・トリオ コンサートツアー 西脇公演 Talistrio Concert Tour

「出会い」—コンサートの開催によせて—

岡田琢朗

西脇市民の皆様、こんにちは。ターリス・トリオのチェリスト岡田琢朗です。この度は、来る6月15日土曜日に私たち「ターリス・トリオ」によるコンサートツアーの1公演が西脇市にて開催される運びとなりました。音楽の神秘が織りなす生のステージを通して、新しい地域との「出会い」、文化との「出会い」そして皆様との「出会い」の時を迎えられることに、トリオ一同とても心が躍らされます。

ターリス・トリオは、尼崎市との姉妹都市でもあるドイツの古都、アウクスブルクを拠点として活動するピアノトリオ・アンサンブルです。ミュンヘン出身のドイツ人ヴァイオリニストであるエリーザ・グンマー、ピアニストのヴェンツェル・グンマー兄妹と日本人である私が志を一つに結成し、以来ドイツをはじめ、スイスやルクセンブルク、そして日本へと音色を届けて参りました。

ピアノトリオはたった三人のアーティストによって紡ぎだされる壮大なファンタジーであり、その瞬間ごとが興奮の連続です。まるでアクション映画のような息をのむ駆け引きとその緊張感、大自然の絶景に出会うかのような感嘆、流れるような爽快感、そして満天の星空を見渡すかのようなロマン。そんな心の奥底に鳴り響くアンサンブルの素晴らしさを、日本の隅々までお届けしたい。ターリス・トリオはその一心で音を紡いで参ります。

当公演では、生の音楽によって皆様をヨーロッパの芸術世界へととぎやみません。それは日々の暮らしの中に彩を添える新たな「出会い」であり、心の充実を醸し出す酵母となり、文化の多様性を描き出すスパイスの役目を担います。皆様と一体となった空間を共に創造し、そして終演後は思わず余韻を酒の肴に語り合いたくなるような、そんなイベントになることを目指しています。また今回のプログラム

では、ドイツを代表する二人の巨匠ベートーヴェンとブラームス、そしてグンマー兄妹の血筋にもゆかりの深い国イタリアからカゼッラの作品を取り上げます。荘厳なドイツ音楽と、甘美ながらもどこかノスタルジックなイタリア音楽とのコントラストに、皆様もきっと魅了されることでしょう。

私たちトリオと西脇市との「出会い」を紡ぎだしたのはま

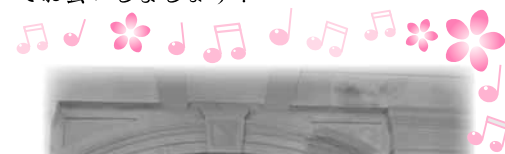
さに同市立音楽ホール「アピカホール」です。日本でのツアー公演に向けトリオコンサートの候補地を探していた私は、同ホールの開催する「アピカ弦楽アンサンブル教室」に目が留まり、公共ホールの主催するアンサンブル教室というユニークなコンセプトにとっても興味を抱きました。その言葉に導かれるように同ホールの催し物案内を熟読玩味した私は、西脇市で行われる様々な文化イベントや演奏会の存在を知り、地域の文化体験のために尽力されるホール職員の方々の熱意に心を打たれたのです。「西脇市でのトリオコンサートを何としても実現したい」そんな思いに満たされた私は、かくしてコンサートツアーに西脇市での公演を組み込むことを打診し、皆様の前でステージに立つことを決意します。

「アピカ弦楽アンサンブル教室」が私たちトリオを西脇市へと結びつけたのです。

そんな私も、ドイツでの生活はかれこれ今年で11年目を迎え、コンサートへの出演や講演会への登壇を通して、人々の違い、文化や価値観、メンタリティの違いを実感してきました。かねてから日本とドイツの文化の出会い、そして両国の心の交流に寄与することを夢見て活動を繰り返してきた私は、今回のコンサートがその大事な一端を担うことと確信しています。本年に開催されるコンサートツ

アーでは、そんな温もり豊かな「出会い」を創造することが目標です。

音楽には底知れぬ力が宿っています。驚きと感動、憂愁と歓喜の中で、人と人とのつながりを紡ぎだしてゆく。そんな音楽のエネルギーを皆様の日常へお届けするため、私たちトリオは満を持してアピカホールの舞台に立ちます。6月15日、ターリス・トリオは皆様を会場にてお待ちしております。アピカホールでお会いしましょう！



©Zs.B.

## ターリス・トリオプロフィール

ターリス・トリオ (Talistrio) は2011年にドイツで結成。2012年のデビューコンサートは大手紙「南ドイツ新聞」において「濃密、そして達人的」と絶賛され、その軌跡はすでにスイス、イタリア、ルクセンブルクへと及ぶ。2015年には第8回ザール室内楽ウィークに出演。演奏模様がザールランド放送局において収録される。2017年の堺公演においてはチケットが前売り券を以って完売し、大好評を博す。2019年からはBMR Artist&Projectと契約を結び、ドイツ国内でのコンサートシーンの提供に新たなサポートを得るなど、最前線での活動を一層強化している。プロフェッショナルとしてのクオリティとあらゆる世代が楽しめる親しみやすさ、そしてダイナミックかつ深い楽曲解釈から、訪れる各地で音楽ファンを魅了するなど、欧州や日本にて今後のさらなる活躍が注目される若手アンサンブルの一つである。



©Yuta Furuhashi



## オーケストラ

~Viel Spaß!~ ♪ 2

日本センチュリー交響楽団首席オーボエ奏者 宮本克江

## フルートからオーボエへ

前は楽器のお話をしました。オーケストラでは美しいソロが沢山あるオーボエですが、吹奏楽では普通1~2本しかありません。

主にソロ奏者の役割を担っていますが、では何故そのような楽器を吹くことになったのかをお話しましょう。

オーケストラに入って今年で30年になります。オーボエに出会って40年。中学・高校の学生時代の出会いでその後の人生が決まった方は、結構いらっしゃるのではないのでしょうか。私の場合もはじめはフルートに憧れて、中学生になるまで待たず小学生の時にフルートを習い始めました。中学生になると勿論、吹奏楽部へ入部しフルートに決定！大喜びで毎日楽しんでいたある日、当時顧問だった藤崎成美先生に呼ばれて一言、「オーボエ、吹かへんか？」と。オーボエって何？学校に1本だけある、普段あまり目立たない楽器。ちょっとだけソロがあるけど当時、私の眼中には全く無し。オーケストラを聴きに行ってもフルートしか見ていなかったの、隣の楽器には何の興味もありませんでした。

でもソロがある、部で一人だけ。基本的に一人でいるのが好きで目立つのも苦にならない性格だったので、その特別感に惹かれて「ちょっとやってもいいかな…」と始めてみると、ジャ〜ッという音しか出ないし、音

程が悪くてとにかく息が詰まってしんどい！リードがすぐに欠ける→割れる→壊れる→音が出ない。(初心者は大体すぐにボロボロにします。)

指使いも難しくてすぐに嫌になりました。フルートに戻りたくて、暫くはクラブに出ない日もあり、さすがに藤崎先生も「やっぱり、あかんかな。」と思われたそうですが、出来ないから諦めるのも嫌で、またクラブ活動を見回っておられた校長先生の「まずそうなラーメン屋やな〜。」の一言も悔しくて、そこから本気になったように思います。先生は生徒の性格や思考をよく把んでおられたのだなど、オーボエに会わせてくださった事に今では感謝しています。



「リード作りの作業機の様子」

## リード作り

ところでオーボエ奏者がやらなくてはならない作業に“リード作り”があります。プロのオーケストラ奏者達は普段、何時間も練習をして…と思われるでしょうが、オーボエとファゴットのダブルリード楽器に関しては、練習時間の約半分はリードを作っています。

私達の作業する机は一見すると大工さんや工作所の作業場のようです。まずリードの材料の葦を三等分に割り、長さを切り揃えて内側を専用のマシンで削ります。大工さんがカンナをかける要領で厚さを約0.56~0.58mmに仕上げると、水に浸けて湿らせ型を取ります。これも専用の型で、色々な種類がある中から自分の好みの型を選び金属のパイプに巻き付けるのですが、これにもコツがあります。リードの型と巻き付けるパイプの組み合わせ、果ては巻く糸の種類や色まで、オーボエ吹きは日々研究しては情報を交換し合うのです。削るために使うナイフも大切。とにかく良く研がれた状態でないと100分の1ミリ単位に上手く削れないので、ナイフを研ぐのも上手

くなり、なかには研ぎを習いに行く人までいます。何番の砥石が良いとか、どこのナイフが良いとか、話だけ聞いているとどう考えても音楽を演奏する人間とは思えない話題で盛り上がり、演奏旅行へ出ると各地の金物店を覗いては良い道具を発見して自慢。(因みに私の最近手に入れて嬉しかった物は、熊本で買った天然天草砥石…持ち帰るのが重かった!)この傾向は世界共通です。この様な苦労を重ねるからこそ、オーボエは吹く人によって音色の違いや特徴が他の楽器以上に大きく出ると言えるのです。



## プロフィール 宮本 克江 (みやもと よしえ)

西脇市出身。

14歳よりオーボエを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業、同大学院修士課程を修了と同時に、大阪センチュリー交響楽団(現、日本センチュリー交響楽団)に入団。

1992年、ドイツ・ハノーファー音楽大学に半年間留学。オーボエを佛田 光生、故岩崎勇、クラウス・ベッカーの各氏に師事。また、ゲルハルト・トレチュク、インゴ・ゴリツキ各氏のマスタークラスにて研鑽を積む。

1993年第10回日本管打楽器コンクール・オーボエ部門で第1位受賞。草津国際アカデミー、ドイツ・ウォルドルフ夏期国際アカデミー、アフィニス夏の音楽祭に参加。ソリストとして、名古屋フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、日本センチュリー交響楽団と協演。

'94、'02、'03、'08にリサイタルを開催する他、滋賀県大津市にて室内楽(大津曳山コンサート)にも定期的に参加している。大津市在住。

現在、日本センチュリー交響楽団首席オーボエ奏者。



## 第26回 アピカ・フレッシュコンサート

アピカ・フレッシュコンサートは、「地元出身」で、音楽系大学を卒業された方を対象にこれからの活躍を期待して開催します。

2019年4月21日(日)

午後3時開演予定(午後2時30分開場予定)

会場 西脇市立音楽ホール「アピカホール」

入場料 1,000円(全席自由) ※当日券同額 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

地元演奏家のフレッシュで  
力強い演奏を温かい拍手で  
応援してください♪



ほうらい なお  
蓬菜 奈央

打楽器(加西市出身)



もりかわ えりな  
森川 笑里奈

チェロ(西脇市出身)



たかはま りの  
高濱 莉乃

ピアノ(加西市出身)

お問い合わせ・チケット予約  
西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
〒677-0015 兵庫県西脇市西脇 991 TEL 0795-23-9000

主催 (公財)西脇市文化・スポーツ振興財団 主管 アピカ・フレッシュコンサート実行委員会  
協賛 西脇ロイヤルホテル1階レストラン[コンサートチケット提示にて、ご飲食代より10%OFF(当日のみ)有効  
※コンサート時のみアピカ地下駐車場 3時間無料サービスの手続きをします。(入庫時発券の駐車券を受付にご提示ください。)



### おもてなしとくつろぎのレストルーム



住設機器、管工機材、建築資材、機械工具

株式会社 藤田幸三商店 西脇市高松町633-18 TEL.0795-23-5995 FAX.0795-23-6564

総合建設業 一級建築士事務所  
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場  
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.



☎677-0018 西脇市富田町36  
電話 0795-22-5651(代)

アピカホールで蓄音器と共に懐かしい時間を過ごしませんか?

## 蓄音器で味わう名曲シリーズ2019

### 第8回 2019年5月18日(土)

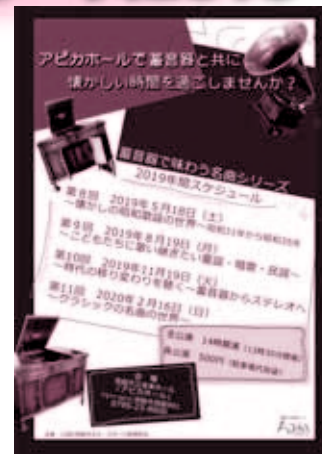
～懐かし昭和歌謡の世界～昭和31年から昭和35年

この時代は、SPレコード(蓄音器用)とEPレコード(ドーナツ盤ステレオ用)が同曲で2種製造されている歌もあります。(聴き比べは第10回で企画しています。)

<参考>昭和26年には日本コロムビアが我が国初の国産LPレコードを、28年には日本ビクターが、29年にはポリドールが次々とLPレコードを製造、販売、そして35年には完全に日本コロムビアがSPレコードの製作を中止することになります。

昭和31年 三橋美智也・鈴木三重子・曾根史郎  
昭和32年 春日八郎・松山恵子・三波春夫・美空ひばり・フランク永井  
昭和33年 三橋美智也・石原裕次郎 昭和34年 ペギー葉山 ほか

当日はリクエストコーナーもありますので、ぜひお越しください。



### 第9回 2019年8月19日(月)

～こどもたちに歌い継ぎたい童謡・唱歌・民謡～

童謡: てるてる坊主、せいくらべ 唱歌: 五木の子守唄、佐渡おけさ  
抒情歌: 埴生の宿、荒城の月 ほか

楽しみ方① おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんもこどもの頃に歌った童謡・唱歌をもう一度こどもたちと一緒に歌いませんか。

楽しみ方② こどもたちは、蓄音器の音の出る仕組みや構造を知ろう♪音色を体験して、絵日記や自由研究の課題もクリアできるかも♪蓄音器の写真も撮れるので、カメラを持ってきてね。

それぞれの楽しみ方でご参加ください。ご来場をお待ちしております。

### 第10回 2019年11月19日(火)

～時代の移り変わりを聴く～蓄音器からステレオへ

同じ歌手の同じ作品を蓄音器とステレオの音色で聴き比べます。

時代の移り変わりと共に、触れる機会が減った蓄音器。

今、また注目を集める蓄音器の柔らかな音色と耳慣れた昭和40年代初期の家具調真空管セパレート式ステレオの音色を聴き比べてみませんか。

### 第11回 2020年2月16日(日)

～クラシックの名曲の世界<室内楽の魅力>～

シューベルト作曲: ピアノ五重奏曲イ長調D.667 op.114《ます》より  
ハイドン作曲: 弦楽四重奏曲第17番イ長調op.3-5 Hob.Ⅲ 17より《セレナード》  
ベートーヴェン作曲: ピアノ三重奏曲第7番変イ長調op.97《大公》より ほか

お問い合わせはアピカホール ☎0795-23-9000まで

**音楽の 話・輪・和・Wa**

**アピカホールに感謝して。**  
柴田 貞美

アピカホールがオープンした当時、私は西脇勤労者音楽協議会(労音)の運営に携わっていました。アピカホールをホテルの多目的ホールくらいと最初思っておりまして。さすが「音楽ホール」とだけあって、音響のすばらしい施設だと感じました。あれから随分と年月が流れ、今、中3になる娘が小学生のころから「アピカ弦楽アンサンブル教室」に参加しています。練習のほとんどがこのホールのステージで行われます。響きの良いホールでの練習を覗いているのが私は好きです。

指導の先生方も充実です。なかでも年数回來られる藤井允人先生の練習は、観ていてワクワクします。先生は子どもたちの演奏に、時には歌うように時には音大

生に言っているのかと思うくらい音楽用語を使って指導されます。すると、子どもたちの演奏はみるみる素晴らしい演奏に変わっていきます。指導の先生もさすがですが、先生の言葉を受け止めて表現している子どもたちの成長もさすがです。

結成当時、アピカ・ジュニア・ストリングスのメンバーは10数人いました。高校を卒業したり部活で時間が取れなくなったりして、今は数人です。初心者バイオリン教室生もジュニア・ストリングスの正メンバーになるべく練習に励んでいると聞いています。近隣でバイオリンを習っている子どもたち、また、西脇小学校には全国でも珍しい「オーケストラ部」があります。この部で弦楽器を弾いていた子どもたちや、弦楽器に興味のある子どもたちにも、ぜひこの教室に参加してもらいたいと思っています。私の娘ももちろん個

人レッスンにも通っていますが、弦楽アンサンブルの経験はできるものではありません。みんなと一つの音楽を合わせていくことが楽しくて仕方ないようです。このような機会を提供していただいているアピカホールにはとても感謝しております。

今年も3月24日、1年間の練習の成果を発表するコンサートが開催されました。次回出演の5月1日、藤井允人先生率いる「さくらジュニアオーケストラ」のコンサートがアピカホールで開催されます。アピカ・ジュニア・ストリングスも共演します。是非一度、子どもたちの演奏を聴いてやってください。

アピカ・ジュニア・ストリングスが、佐渡裕先生率いるスーパークィーズ・オーケストラのようになるのが私の夢です。そしてきっとそんな日が来るんじゃないかと思っています。(多可町在住)

**編集後記**

今回は「芸術」の中でも音楽と美術について考えてみました。色と音は共通点があると思います。たとえば青には、藍色、紺色、ネイビー、インディゴ、コバルトブルー、セリアンブルーなど、藍色・濃い 青色、さまざまな青色があります。音楽でも沢山の音があるのです。ピアノのような鍵盤で区切られていないヴァイオリンは、特に無限の音があり、弓のアップ、ダウン、それをどのように使い分けるかがとても大変です。このように響きあいながら奏でるハーモニー生の演奏会で聴ける美しい“音色”の世界。アピカホールで音と色の融合を目を閉じて感じてみるのも楽しいかもしれません。(green)

**西脇市 岡之山美術館**  
TEL.0795-23-6223

●本館ギャラリー  
**第16回企画展「花とアート」展**  
4月14日(日)～7月21日(日)

花は古くから人々の関心と注目の的になってきました。季節ごとに多彩な花々が咲き誇るさまは芸術家をも魅了し、作品制作の重要なインスピレーションの源になっています。本展では、春の到来にちなみ、「花」をめぐる多彩な絵画、ドローイング、写真、立体を紹介し、千変万化の表情をみせる作品の秘密と魅力に迫ります。



寺門孝之《SPRING HAS COME》

開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)  
入館料 大人310円(260円)、高・大学生210円(160円)、  
小・中学生110円(80円)  
※( )内20名以上団体割引料金  
※障がい者割引有  
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日  
※5月8日(水)は臨時休館  
※ゴールデンウィーク(4月27日(土)～5月6日(月))  
は休館なし

- アトリエ個展シリーズ  
個性豊かなアートシーンを展開している作家の個展シリーズ
- VOL.1 ●「遠山 敦」展 (イラスト)  
4月16日(火)～5月6日(月・祝)
  - VOL.2 ●「宮崎嘉泰」展 (写真)  
5月9日(木)～5月26日(日)
  - VOL.3 ●「とくおか まほ」展 (絵画)  
5月28日(火)～6月16日(日)
  - VOL.4 ●「大西憲治」展 (絵画)  
6月18日(火)～7月7日(日)
- ※アトリエは入館無料  
※各会期の最終日は午後3時まで。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>  
ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。  
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

**西脇市民会館**  
TEL.0795-22-5715  
休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

きて☆みて☆きいて!  
**第21回**  
**「あなたが主演フェスティバル」**

ステージ発表・NSKのど自慢・100金遊び市  
手づくり趣味の市

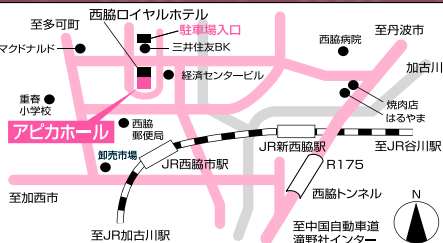
日時 **2019年7月14日(日)** 10:00～15:30  
会場 大ホール・中ホール・第一会議室・ロビー等  
内容 ◇ステージ発表(10:00～) 入場無料  
◇NSKのど自慢(13:00～) 入場無料  
◇100金遊び市(10:00～) 遊び券1枚100円  
◇手づくり趣味の市(10:00～) 展示販売

# アピカホール 催しガイド 4月～7月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

| 月/日(曜日)  | 催物内容   | 時間                             | 入場料等                      | 主催・問合せ   | 特集記事 |
|----------|--|--------------------------------|---------------------------|--|------|
| 4/14(日)  | 第7回 弘中孝とみんなの<br>ピアノ・デュオ・コンサート選考会                   | 午前:小学生の部<br>午後:中学生・高校生<br>大人の部 | 関係者                       | アピカホール<br>☎0795-23-9000                                      |      |
| 4/16(火)  | 株式会社OZAWA 2019年度 方針確認会                             | 13:30～                         | 関係者                       | 株式会社OZAWA<br>☎0795-24-5451                                   |      |
| 4/21(日)  | 第26回「アピカ・フレッシュコンサート」                               | 15:00開演<br>(14:30開場)           | 1,000円<br>当日券同額           | アピカホール<br>☎0795-23-9000                                      | P8   |
| 5/1(水・祝) | 第141回 しばざくらコンサート<br>さきらジュニアオーケストラ<br>弦楽アンサンブルコンサート | 15:00開演<br>(14:30開場)           | 1,000円<br>当日券同額           | アピカホール<br>☎0795-23-9000                                      | P2-3 |
| 5/2(木・祝) | 弦楽アンサンブル教室・<br>初心者ヴァイオリン教室 開校式                     | 10:00～                         | 関係者                       | アピカホール<br>☎0795-23-9000                                      |      |
| 5/11(土)  | マンドリンとコーラス<br>ジョイントコンサート                           | 14:00開演                        | 無料                        | ふろつぐえこうぞ(松浦)<br>☎090-4569-7305<br>クローバ(足立)<br>☎090-9041-3751 |      |
| 5/18(土)  | 第8回蓄音器で味わう名曲シリーズ<br>～懐かしの昭和歌謡の世界～<br>昭和31年から35年    | 14:00開演<br>(13:30開場)           | 500円<br>(駐車場代別途)          | アピカホール<br>☎0795-23-9000                                      | P9   |
| 6/2(日)   | 40th Anniversary<br>先生と生徒のLittle Concert           | 12:00開演予定                      | 関係者                       | 熊原 幹恵<br>☎0795-23-1671                                       |      |
| 6/15(土)  | 第142回 しばざくらコンサート<br>ターリス・トリオコンサートツアー<br>西脇公演       | 14:00開演<br>(13:30開場)           | 一般 2,000円<br>高校生以下 1,000円 | アピカホール<br>☎0795-23-9000                                      | P4-5 |
| 7/14(日)  | きて☆みて☆きいて!<br>第21回「あなたが主役フェスティバル」                  | 会場:西脇市民会館<br>10:00～15:30       | 大・中ホール 無料<br>その他有料        | 市民企画委員会 <sup>協賛</sup><br>西脇市民会館<br>☎0795-22-5715             | P11  |
| 7/20(土)  | 第143回 しばざくらコンサート<br>清水和音ピアノリサイタル                   | 14:00開演<br>(13:30開場)           | 一般 3,000円<br>高校生以下 1,500円 | アピカホール<br>☎0795-23-9000                                      |      |
| 7/21(日)  | 第144回 しばざくらコンサート<br>堀米ゆず子ヴァイオリンリサイタル               | 14:00開演<br>(13:30開場)           | 一般 3,000円<br>高校生以下 1,500円 | アピカホール<br>☎0795-23-9000                                      |      |

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。



## 交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き  
「西脇」下車すぐ。

三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。

<鉄道>JR加古川線「西脇駅」より徒歩約20分。

<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線  
を北へ約15分。

■編集：ポナタゴン編集委員会  
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
ポナタゴン：こんにちは  
(エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991  
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031  
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>  
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2019年3月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。

# 文化事業一覧表

(2019年度)

## 西脇市立音楽ホール(アピカホール)

| 日 時                      | 内 容   | 入場料等                       | 会場・問合せ                  |
|--------------------------|---|----------------------------|-------------------------|
| 4月14日(日)<br>午前/午後        | 第7回 弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート<br>選考会                  | 関 係 者                      | アピカホール<br>☎0795-23-9000 |
| 4月21日(日)<br>15:00開演      | 第26回「アピカ・フレッシュコンサート」                              | 1,000円<br>(当日券同額)          |                         |
| 5月1日(水・祝)<br>15:00開演     | 第141回しばざくらコンサート<br>「さくらジュニアオーケストラ 弦楽アンサンブルコンサート」  | 1,000円<br>(当日券同額)          |                         |
| 5月2日(木・祝)<br>10:00~      | 弦楽アンサンブル教室・初心者ヴァイオリン教室<br>開 校 式                   | 関 係 者                      |                         |
| 5月18日(土)<br>14:00開演      | 第8回 蓄音器で味わう名曲シリーズ<br>～懐かしの昭和歌謡の世界～ 昭和31年から35年     | 500円<br>(駐車場代別途)           |                         |
| 6月15日(土)<br>14:00開演      | 第142回しばざくらコンサート<br>「ターリス・トリオ コンサートツアー 西脇公演」       | 一 般 2,000円<br>高校生以下 1,000円 |                         |
| 7月20日(土)<br>14:00開演      | 第143回しばざくらコンサート<br>「清水和音 ピアノリサイタル」                | 一 般 3,000円<br>高校生以下 1,500円 |                         |
| 7月21日(日)<br>14:00開演      | 第144回しばざくらコンサート<br>「堀米ゆず子 ヴァイオリンリサイタル」            | 一 般 3,000円<br>高校生以下 1,500円 |                         |
| 8月10日(土)<br>時間未定         | ヴァイオリン・ワークショップ                                    | 参加費 1,000円                 |                         |
| 8月19日(月)<br>14:00開演      | 第9回 蓄音器で味わう名曲シリーズ<br>～子どもたちに歌い継ぎたい童謡・唱歌・民謡～       | 500円<br>(駐車場代別途)           |                         |
| 8月24日(土)                 | 第23回「リトルピアニストの大っきなコンサート」                          | 無料<br>(駐車場代別途)             |                         |
| 8月31日(土)                 | 第7回 弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート                         | 1,000円<br>(当日券同額)          |                         |
| 9月29日(日)                 | ふるさとゆかりの演奏家シリーズ<br>「ドミトリー・デミアシキン/生田敦子・恵子(DuoA&K)」 | 一 般 2,000円<br>高校生以下 1,000円 |                         |
| 11月19日(火)<br>14:00開演     | 第10回 蓄音器で味わう名曲シリーズ<br>～時代の移り変わりを聴く～ <蓄音器からステレオへ>  | 500円<br>(駐車場代別途)           |                         |
| 11月30日(土)                | 地元演奏家シリーズ<br>「中辻史子ソプラノ&宮本克江オーボエ姉妹コンサート」           | 一 般 2,000円<br>高校生以下 1,000円 |                         |
| 12月14日(土)                | 第22回「アピカ・アンサンブルコンサート」                             | 無料<br>(駐車場代別途)             |                         |
| 2020年1月5日(日)(仮)          | 新春 アピカ名画座   | 調整中                        |                         |
| 2020年2月16日(木)<br>14:00開演 | 第11回 蓄音器で味わう名曲シリーズ<br>～クラシックの名曲の世界～               | 500円<br>(駐車場代別途)           |                         |
| 2020年2月29日(土)            | 和楽器オーケストラ あいおい                                    | 調整中                        |                         |
| 2020年3月29日(日)(予定)        | Apika Junior Strings 第8回コンサート                     | 無料<br>(駐車場代別途)             |                         |

## 西脇市民会館

| 日 時                     | 内 容                               | 入場料等                  | 会場・問合せ                                |
|-------------------------|-----------------------------------|-----------------------|---------------------------------------|
| 7月14日(日)<br>10:00~15:30 | きて☆みて☆きいて!<br>第21回「あなたが主役フェスティバル」 | 大・中ホール 無料<br>そ の 他 有料 | 市民企画委員会「0」<br>西脇市民会館<br>☎0795-22-5715 |
| 2020年3月29日(日)<br>時間未定   | 三遊亭円楽 独演会                         | 調整中                   |                                       |

# 文化事業一覧表

(2019年度)

## 西脇市岡之山美術館

| 日時                          | 内容                           | 入場料等                            | 会場・問合せ   |
|-----------------------------|------------------------------|---------------------------------|--|
| 4月14日(日)～<br>7月21日(日)       | 第16回企画展「花とアート」展<br>(ギャラリー)   | 大人 310円<br>高大生 210円<br>小中生 110円 | 西脇市岡之山美術館<br>☎0795-23-6223<br>10:00～17:00<br>(入館16:30)<br><br>※詳細についてはホームページにてお知らせします。 |
| 8月4日(日)～<br>12月1日(日)        | 第17回企画展「星とアート」展<br>(ギャラリー)   |                                 |  |
| 12月15日(日)<br>～2020年3月22日(日) | アートの扉Ⅲ「池田 慎」展(仮称)<br>(ギャラリー) |                                 |  |
| 4月16日(火)～<br>3月22日(日)       | アトリエ個展及びグループ展シリーズ<br>(アトリエ)  | 無料                              |  |
| 7月(予定)                      | からっぽ美術館Ⅳ(ギャラリー)              | 参加費未定                           |  |
| 4月、5月、8月(予定)                | 子どもワークショップ                   | 参加費未定                           |  |
| 6月、7月、9月<br>2020年3月(予定)     | 美術館講座                        | 受講料未定                           |  |

## にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」

| 日時                     | 内容                   | 入場料等         | 会場・問合せ                                   |
|------------------------|----------------------|--------------|--|
| 3月23日から<br>6月23日まで     | 「のぞいてみよう」展           | 入館料のみ        | にしわき経緯度地球<br>科学館「テラドーム」<br>☎0795-23-2772 |
| 7月20日から<br>9月1日まで      | 自然写真シリーズVol.24       | 入館料のみ        |  |
| 11月23日から<br>1月26日まで    | 西脇市中学生理科の自由研究作品展     | 入館料のみ        |  |
| 10月から11月まで             | 「宇宙の日」作文絵画コンテスト優秀作品展 | 入館料のみ        |  |
| 日曜・祝日<br>13:30・15:30   | 子ども科学教室              | 入館料のみ        |  |
| 土曜日・祝前日<br>19:30～21:00 | 夜のスターウォッチング          | 1人200円(幼児無料) |  |
| 土曜日<br>14:00～16:00     | 土曜ちょこっとサイエンス         | 入館料のみ        |  |

### 西脇市天神池スポーツセンター

〒677-0022 西脇市寺内517-1  
TEL(0795)22-0072 FAX(0795)22-1899  
E-mail:tenjinike@castle.ocn.ne.jp

### 西脇市立青年の家

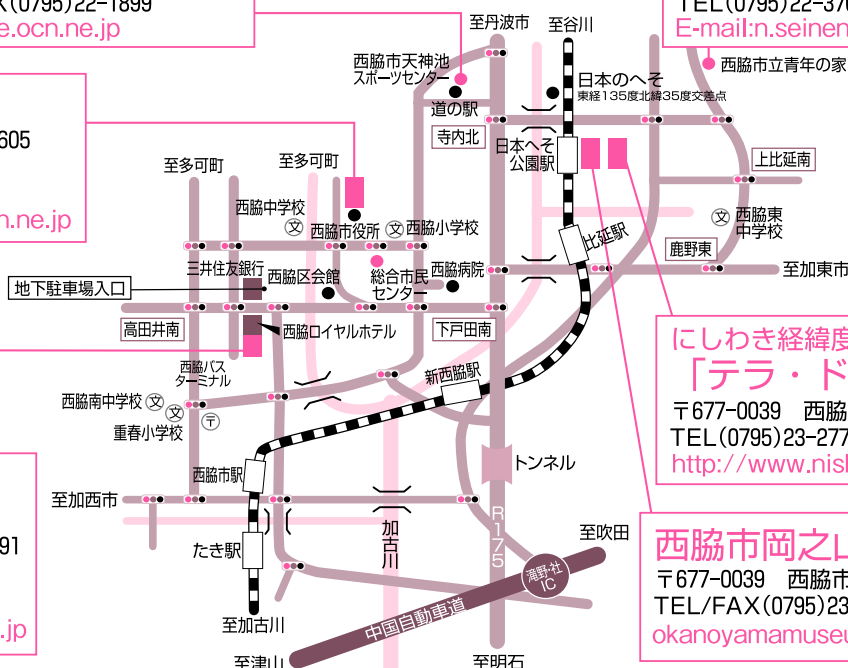
〒677-0039 西脇市上比延町1434-8  
TEL(0795)22-3703 FAX(0795)23-2528  
E-mail:n.seinen@proof.ocn.ne.jp

### 西脇市民会館

〒677-0014 西脇市郷瀬町605  
TEL(0795)22-5715  
FAX(0795)38-7270  
shiminkaikan@ever.ocn.ne.jp

### 西脇市立音楽ホール アピカホール

〒677-0015 西脇市西脇991  
TEL(0795)23-9000  
FAX(0795)23-9031  
apikahall@ever.ocn.ne.jp



### にしわき経緯度地球科学館 「テラ・ドーム」

〒677-0039 西脇市上比延町334-2  
TEL(0795)23-2772 FAX(0795)23-3110  
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/terra/>

### 西脇市岡之山美術館

〒677-0039 西脇市上比延町345-1  
TEL/FAX(0795)23-6223  
okanoyamamuseum@galaxy.ocn.ne.jp